



星と稲

発行日 令和3年9月16日

発行者 校長 名塚高明

NO 5

【星と稲の訓】 朝に星と戴きて出て 勞め励みて 我が伊米ヶ崎校及び伊米ヶ崎村の発展と期さん

2学期もよろしくおねがいします



セミの声もめっきり減り、虫の音が響く季節になりました。先月の22日のPTA環境整備活動には、保護者の皆様から協力していただき、草取りや側溝の泥上げ等の作業を行っていただきました。お陰様で、子どもたちは草に足をとられることなく、ふるさとの森やグラウンドで元気よく遊んでいます。ありがとうございました。

伊米ヶ崎小は2学期になり2週間が過ぎました。夏休み以降、市内小学校児童にも新型コロナウイルス感染症の陽性者が出、このまま広がるのかと心配しましたが、このところ感染の拡大も収まっているようです。しかし、ウイルスが変異を続けていることやワクチン注射が12歳未満は対象ではないことから、今後も予断は許せません。三密回避や手洗いや消毒の励行等、対策を怠らず、感染拡大に努めていきたいと思ひます。

さて、2学期は、1学期や夏休みの学習や体験を礎に実りにつなぐ学期です。あおば学習発表会や持久走記録会等、今まで頑張ってきた取組の成果を発揮する行事、活動があります。学習面、生活面においても子どもたちの成長が期待される学期です。学校では、引き続き、子どもたち一人一人に寄り添い支援してまいります。地域、保護者の皆様の皆様、ご支援、ご協力よろしくお願ひいたします。



地域に広げよう！あいさつの輪～第2回あいさつ運動～

前回7月に行われた第1回あいさつ運動には、ご協力ありがとうございました。事後の保護者アンケートでは、子どもたちが「誰に対しても、進んで、明るく、気持ちのよいあいさつできましたか」の設問に対し、「できる」が11%、「大体できる」が55%という結果でした。来月20日（水）から1週間、第2回あいさつ運動が行われます。お家、地域、学校でこれまで以上にあいさつの輪が広がるよう取り組んでいきたいと思ひます。保護者の皆様、前回同様ご協力よろしくお願ひいたします。今回は、伊米ヶ崎小が来年度コミュニティースクールになることも踏まえ、このあいさつ運動が一層地域ぐるみの活動になるよう、ご都合のつく中で、地域の皆様からもご協力していただきたいと思ひます。届出等は不要です。朝夕の子どもたちの登下校の際に「おはよう」「こんにちは」「さようなら」等のお声がけをしていただきたいと思ひます。のぼり旗やパトロール帽子等も学校に備えてありますので、必要でしたらお声がけください。みんなであいさつの響き合う伊米ヶ崎にしたいと思ひます。ご協力よろしくお願ひいたします。



大盛況！夏休み図書館のべ116人利用

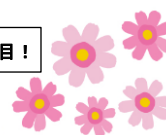
利用児童62人（全校80人） 1日平均7.3人

今年も夏休みに図書館を開館し、たくさんのお子どもたちが本を借りにきました。メディアによる生活習慣の乱れが子どもたちの生活に悪影響を及ぼしていると言われています。解決策の一つとして読書があります。子どもたちには、これからも図書館を利用し、読書に取り組んでほしいと思います。

下記の来館回数上位者は朝会で紹介され、上位3名の子どもたちには「新しい本貸出優先券」が渡されました。

～夏休み中の来館回数上位の子どもたち紹介～

- 8回・・・5年 五十嵐大樹さん
- 5回・・・5年 坂大 日葵さん 坂大 萌胡さん
- 4回・・・1年 高橋 泰輔さん
- 2年 桑原 穂香さん
- 3年 高橋 心陽さん



不思議を追究！ ～9/4 校内科学研究発表会～

夏休み中、3～6年生全員が科学研究に取り組みました。日常生活の中から生まれた疑問をもとに観察や実験を行い、その結果から考えたこと分かったことをまとめました。科学研究発表会には、課題設定力、追求力、分析力、表現力、プレゼンテーション能力等、総合的な力が必要となります。子どもたちにとって大変な課題ですが、これらの力は、これからの時代に求められる力です。ご家庭でのご協力、ご指導もあったことと思います。ありがとうございました。

～校内科学研究発表会 発表者～

- 3年 小林 暖太 「ろかシステムでにごった水をきれいにしよう！」
- 佐藤 芹南 「色のついたジュースをとうめいにできるか」
- 佐藤愛里花 「服の色で暑さは変わるのか」
- 高橋 心陽 「川のぬるぬる『も』を育てたい！」
- 4年 駒形梨依奈 「葉っぱが水をはじく力」
- 坂大 峻 「味によってどんな色に変わるか」
- 高橋 彩来 「UV レジンのかたまる時間」
- 5年 佐藤 莉南 「歯は何でとけるのか」
- 高橋 蒼来 「分子を動かすと熱が発生するか」
- 6年 荒井 結菜 「ありは円をかくと、その円内にしか行けないのはなぜか」
- 久保 繭 「花を長もちさせる方法」
- 番場 雅 「はみがき粉でどんなよごれが落ちるのか」



今年度は新型コロナウイルス感染症のため魚沼市科学研究発表会は開催されませんが、3年愛里花さん、4年彩来さん、5年蒼来さん、6年雅さんの研究は、学校代表として紙面審査を受けることになります。

夏休みにがんばりました～魚沼夏休みものづくり作品展～

1、2年生は、夏休み中、自由課題（工作、絵画、研究）に取り組みました。以下は、工作をがんばった子どもの中で、「魚沼夏休みものづくり作品展」に出品し、入賞した児童です。

- 最優秀賞 3年 佐藤愛里花 「木の羽のトキ」
- 奨励賞 2年 桑原 穂香 「かわいいカレンダー」



